

畑野小だより

令和3年11月号

めざす
児童像

「は」 (はきはき話し、あいさつする子)
「た」 (たのしく遊び、勉強する子)
「の」 (のびのび元気に、がんばる子)

マスコットキャラクター



<はたのちゃん>

学びをとめずに

校長 西村 雅司

長かった緊急事態宣言が解除され、感染状況も少し落ち着いてきた感じはありますが、まだまだコロナ禍収束の見通しや今後の状況が不明であることが現状です。そんな中でも子どもたちの学びをとめずに教育活動に取り組んでいきます。

「スポーツフェスティバル」を10月2日(土)に開催しました。緊急事態宣言解除2日後の開催でもあり、満足のいく練習はできなかったと思います。それでも当日は一生懸命に競技に参加し、また、低・高学年に分かれての集団演技では、練習以上の素晴らしい演技を披露しました。みんなで何かをやり遂げるしんどさ・楽しさ、そして達成感を、それぞれが感じ取ってくれたと思います。保護者の方々の温かい激励が、子どもたちにとって大きな力となったのだと思います。最後まで子どもたちのがんばりに温かいまなざしを送っていただきましたことに感謝します。また、当日の後片付けに多くの保護者の方々にお手伝いいただきありがとうございました。



10月11日(月)には「京都フィルハーモニー室内合奏団によるコンサート」が体育館で行われました。子どもたちが普段聴いたことがあるような楽曲や、オーケストラ用に編曲された校歌などが演奏されました。

様々な楽器や歌手が醸し出す音色やその音の調和に多くの子どもが聴き入っていました。音楽の素晴らしさを体験できるよい機会になりました。

